

ほごしやさま
保護者様

よう ほ ぞん
要 保 存

れいわ ねん がつ か
令和5年5月16日

よこはましりつ おいまつちゅうがっこう
横浜市立 老松中学校
がっこうちょう みやけ かずひこ
学校長 三宅 一彦

しぜんさいがいじ せいと あんぜんかくほ
自然災害時における生徒の安全確保について

しぜんさいがいじ せいと あんぜんかくほ つぎ がっこう たいおう し
自然災害時における生徒の安全確保について、次のように学校の対応をまとめましたので、お知らせい

たします。ご家庭でも、日頃から話題に取り上げていただき、万が一の場合に備えていただくためご活用
ください。

ふうすいがいなど けいほう とくべつけいほう とう はつれい とき
1. 風水害等の「警報」「特別警報」等が発令された時

けいほう しゅるい 警報の種類	よこはましない かながわけんぜんいき かながわけんとうぶ けいほうはつれいじ そち 横浜市内(神奈川県全域または神奈川県東部)に警報発令時の措置	
とくべつけいほう 特別警報	① ごぜん じ だんかい けいほうけいぞくちゅう 午前6時の段階で警報継続中	りんじきゅうこう がっこう れんらく ・ 臨時休校 (学校からの連絡はしません)
ぼうふうけいほう 暴風警報	② どうこうご はつれい 登校後の発令	じょうきょう こうちょう てきぎはんたん ・ 状況により校長が適宜判断します。
おおゆきけいほう 大雪警報		※1、2参照 さんしょう
ぼうふうせつけいほう 暴風雪警報		
こうかいよほう 降灰予報	① ごぜん じ だんかい よこはましない よほうはつびょう 午前6時の段階で横浜市内に予報発表	りんじきゅうこう がっこう れんらく ・ 臨時休校 (学校からの連絡はしません)
	② ごぜん じいこう どうこうご よほうはつびょう 午前6時以降または登校後の予報発表	ほごしや こじんひょうきさい ひきとりしや ひきとり ・ 保護者または個人票記載の引取者による引取
	きゅうこうきかん 「休校期間」	
	こうはい けいぞく あいだ じょうきょう こうちょう きょういくかつどう けいぞく さいかい はんたん 降灰が継続している間。ただし、状況により校長が教育活動の継続・再開を判断。	

※1 げんそく はつれいごすみ しゅうぎょうじかんく あ そち いっせいげこう
原則として、発令後速やかに「終業時間繰り上げ」の措置をとり、一斉下校となります。

※2 ぼうふうけいほう おおゆきけいほう ぼうふうせつけいほう ごぜん じ だんかい で ばあい どうこう きけん はんたん
暴風警報・大雪警報・暴風雪警報が午前6時の段階で出していない場合でも、登校が危険と判断した

ばあい けいぞく はんたん ゆうせん
場合は、ご家庭の判断を優先します。

その場合には欠席となりません。(ご家庭から学校へ欠席等の連絡をお願いいたします。)

2. 「大規模地震」等が発生した時

種類	発生時の措置	
震度 5強以上	在学時	授業打ち切り → 保護者または個人票記載の引取者による引取り
	登下校時	ゆれがおさまってから ○保護者が自宅にいる場合 → 自宅へ(ただし、距離的に中学校が近い場合は中学校へ) ○保護者が自宅にいない場合 → 中学校へ → 保護者または個人票記載の引取者による引取り
	・横浜市内のいずれかで観測された場合、当日および翌日は休校です。	
津波警報 または 大津波警報	在学時	本校は津波、大津波警報発令時の避難対象地区に含まれないため、校内で安全を確保します。震度5強以上の場合は上記の措置となります。
	登下校時	「堅牢な鉄筋コンクリート造の建物の4階以上で避難できる場所」に、直接速やかに避難します。※3

※3 登下校時の発災の場合に備え、「学校の最上階(標高5m以上)よりも高い場所」や、「鉄筋コンク

リート造の建物の4階以上で避難できる場所」をあらかじめ確認しておいてください。

○ 気象警報発表状況は、次の方法でご確認ください。

「気象警報の確認方法について」

- ① **テレビのニュース番組**(※休校判断時刻前後に放送されるとは限りません。)
- ② **NTTの「177」**(利用が集中した場合つながりにくくなることがあります。)
- ③ **横浜市危機管理室ホームページ「横浜市の気象情報」**
横浜市ホームページ(<http://www.city.yokohama.jp/>) → 「防災」 → 「防災情報」
→ 「警報注意報」で確認。
- ④ **横浜市水防災情報ホームページ**(携帯電話版・パソコンでもアクセス可能)
横浜市水防災情報ホームページ(<https://mizubousai.city.yokohama.lg.jp/index.html>)
→ 「注意報・警報」で確認。
- ⑤ **横浜市「防災情報Eメール」配信**(携帯電話・パソコン可能)
上記④の「横浜市水防災情報」ホームページから登録すればEメールで受信可能になります。
配信される情報の種類は、任意に設定可能です。
※情報料は不要ですが、Eメールの通信料が受信者の負担となります。
※通信インフラの性質上、遅れたりや配信されない場合があります。